

平成29年度ホタテガイ採苗通報(第5報)

平成29年5月11日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp
HP: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
Facebook: https://www.facebook.com/kesuishi
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
県漁協各支部青年部・研究会

稚貝の付着数が増加しています

- 調査海域(唐桑及び岩井崎)では、採苗袋の投入時期となっています。

《調査結果の概要》 調査日:5月8日、同月9日

- 調査地点の表層水温は10.0~11.6°C、10m水温は8.7~9.4°Cと、先週とほぼ同じでした。なお、昨年同時期の表層水温は10.6~11.6°C、10m水温は10.0~10.8°Cでしたので、昨年と比べると表層ではほぼ同じ、10m水温ではおよそ1°C低くなっています。
- 10m曳きでの浮遊幼生数は、小~中型幼生が27~94個体/m³、大型幼生が3~22個体/m³と、先週より増加(ほぼ同~4倍)しました。
- 試験採苗器(1週間垂下)への稚貝の付着数は、只越(唐桑)では10m層で338個体/袋(先週98個体/袋)、岩井崎で136個体/袋(先週33個体/袋)と、先週よりも増加(3~4倍)しました。
- その他(ムラサキイガイ等)の浮遊幼生も先週より増加しました。なお、試験採苗器内にもその他の付着稚貝が多く見られました。

表 浮遊幼生等調査結果

調査点 調査月日	水温(°C) 表層/10m	採取方法 (プランク トンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他(ムラサキイガイ等) 幼生数 個体/m ³	ホタテガイ付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)
			250ミクロン未満 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)		
只越(唐桑) 5/9	10.9/8.9	10m曳	70	22	90	338 (5/2-5/9)
		20m曳	94	30	120	462 (5/2-5/9)
岩井崎 5/8	11.6/8.7	10m曳	47	10	41	136 (5/1-5/8)
大前見(大島) 5/8	10.0/9.4	10m曳	30	5	34	
唐島(大島) 5/8	10.3/9.0	10m曳	27	3	17	

県外情報

青森県(5/11)

- 東湾では付着盛期になっていることから、採苗器の投入完了を呼びかけ。

岩手県(5/10)

- 付着稚貝数が増加。採苗器投入の時期に入ったと考えられる。

次の通報発行は5月18日頃の予定です。